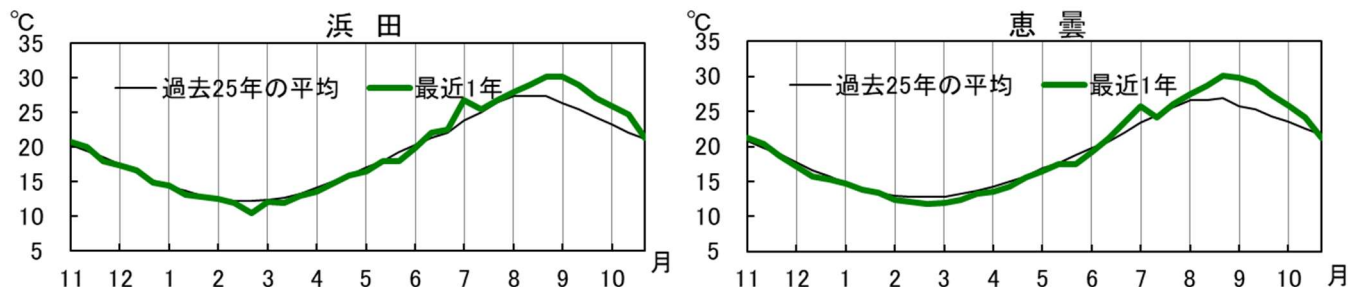




《10月の海況》



10月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	はなはだ高め	24.0℃	+1.8℃	はなはだ高め	23.7℃	+1.1
中旬	はなはだ高め			かなり高め		
下旬	平年並み			平年並み		



《10月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量は、マアジは平年の6割、前年の3.6倍、サバ類は平年の6割、前年の7割でした。隠岐地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は32.6トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ブリは1,793トンで平年の1.8倍、前年の5.0倍、マアジは679トンで平年の7割、前年の6割、マイワシは228トンで平年・前年の1割、サバ類は107トンで平年の3割、前年の6割でした。

【イカ釣り漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ（全体の91%）主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は289kgで平年を上回りました。西郷地区（属人5トン以上）では10月は漁獲がありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、アカムツ、アンコウ類を主体に、1統1航海当りの漁獲量は12.7トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、キダイは平年の8割、アカムツは平年の2.2倍、アンコウ類は平年の1.8倍でした。その他、ヤリイカは平年の3.9倍、ヤナギムシガレイは平年の1.1倍と好調でしたが、マダイは平年の9割、アナゴ・ハモ類、ソウハチおよびマアジは平年の8割、ムシガレイは平年の5割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではヤリイカ、ニギス、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は218トンでした。1統1航海当りの漁獲量は783kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ヤリイカは平年の1.8倍、ニギスおよびアナゴ・ハモ類は平年の8割でした。その他、アカムツは平年の7割、ムシガレイは平年の6割、マトウダイは平年の5割、ソウハチおよびスルメイカは平年の4割、アンコウ類およびキダイは平年の3割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類、サワラ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は22.7トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の4割、サワラ類は平年の6割、マアジは平年の5割でした。石見地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は36.0トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の1.3倍、マアジは平年の1.1倍でした。隠岐地区ではサバ類、マイワシ、カンパチ、ソウダガツオ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は8.1トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の5.5倍、ソウダガツオ類は平年の8.1倍でしたが、マイワシは平年の5割、カンパチは平年の6割でした。

【釣り・縄】

出雲地区ではケンサキイカ、クロマグロ、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は29.3kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、ケンサキイカは平年の4.2倍、クロマグロは平年の2.5倍、ブリは平年の1.7倍でした。石見地区ではケンサキイカ、クロマグロ、ヒラマサ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は29.2kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、ケンサキイカは平年の3.2倍、クロマグロは平年の5.0倍、ヒラマサは平年の7割でした。隠岐地区ではクロマグロ、メダイ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は38.9kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、クロマグロは平年の8割、メダイは平年の3.0倍でした。

【令和 7 年 10 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	ブリ、マアジ	2,840 トン	40%	50%	32.6 トン	43%	65%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	15.0 トン	227%	276%	289 kg	192%	328%
	西郷	—	—	—	—	—	—	—
沖合 底びき網	浜田	キダイ、アカムツ、アンコウ類	177 トン	101%	88%	12.7 トン	101%	94%
小型 底びき網	大田	ヤリイカ、ニギス、アナゴ・ハモ類	218 トン	89%	60%	783 kg	103%	87%
定置網 (大型)	出雲	サバ類、サワラ類、マアジ	296 トン	42%	52%	22.7 トン	42%	50%
	石見	サバ類、マアジ	144 トン	83%	109%	36.0 トン	83%	104%
	隠岐	サバ類、マイワシ、カンパチ、 ソウダガツオ	24.2 トン	75%	61%	8.1 トン	75%	61%
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ、クロマグロ、ブリ	31.2 トン	106%	128%	29.3 kg	106%	137%
	石見	ケンサキイカ、クロマグロ、ヒラマサ	27.1 トン	92%	101%	29.2 kg	111%	142%
	隠岐	クロマグロ、メダイ	19.3 トン	70%	77%	38.9 kg	133%	167%

※ 平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業の CPUE は 1 経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約 20 年に 1 回の出現確率である±2℃程度の高さ
「かなり〇〇」：約 10 年に 1 回の出現確率である±1.5℃程度の高さ
「やや〇〇」：約 4 年に 1 回の出現確率である±1℃程度の高さ
「平年並み」：約 2 年に 1 回の出現確率である±0.5℃程度の高さ